

## 「おもちゃドクター養成講座」が終了しました

講師 平野達也さん（加茂おもちゃ病院ドクター代表）

2月18日(土) 総合福祉会館

3月17日(土) 生涯学習センター

20名の方が受講され、講義では、おもちゃ病院の概要・おもちゃの知識などを学び、「加茂おもちゃ病院」では、おもちゃの診察の仕方を見学しました。また、3人一組になり壊れたおもちゃの受付・問診の仕方・カルテの書き方・診察・修理などを実習しました。

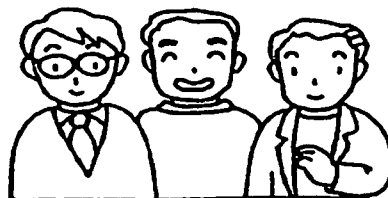


【アンケートから】

とても有意義で、ぜひおもちゃドクターとして活動したい。

分かりやすく教えていただき、理解が深まった。

おもちゃ修理の意欲がわいた。



## 「みのかも おもちゃ病院」が開院します

◇とき…毎月第3土曜日 午前9時30分～11時30分

◇ところ…総合福祉会館2階

子どもたちのおもちゃを修理します。

修理に時間がかかる場合は、1か月ほど入院することもあります。

※受付ができない場合

修理業者からの依頼・エアガンなどの違法改造・電子機器や電気器具と判定されるものなど。

**お問い合わせ** みのかも市民活動サポートセンター TEL0574-28-1979

## 加茂野児童館まつりに「みのかも おもちゃ病院」がやってくる!!

○とき…5月26日(土) 午前9時～11時45分

○ところ…加茂野児童館

みのかもおもちゃ病院が往診に行きます。

大好きだったのに壊れてしまったおもちゃ、修理して次の世代に受け継ぎたいおもちゃなど、ぜひ受診に来てください。

**ドクターが待っています。**

※不要になったおもちゃ(動く・鳴るなど)がおもちゃがありましたら、病院で引き取ります。ドクターが研修中のため、修理練習に使わせていただきます。

## 新しいスタッフを紹介します

ボランティアコーディネーター 加藤真美



はじめまして。

4月から市民活動サポートセンターでお世話になります  
加藤真美です!!

たくさんの方と、たくさんのお話をさせていただいて、  
ひき出しがふえていったらいいなあと思っています。  
よろしくお願いします。



## 夏休みボランティア体験 ～やってみよう地域の中でできること～

みのかも市民活動サポートセンターは社会福祉協議会と共同で市内小学4年生から中学3年生までを対象に「夏休みボランティア体験」を行っています。

子どもたちは、「夏休みボランティア体験」を通して、①自分に合った活動を自ら選んでいく力、②ボランティア活動は選んだ以上、約束を守り責任を果たしていくことの大切さ、③大人と一緒に活動することで、地域社会とのつながりなどたくさんの「気づき」の体験をします。

今年も、ボランティア・市民活動団体の皆さん!各施設の皆さん!ぜひ子どもたちの受け入れにご協力をお願いします。

※今年度より7/21～8/28の夏休み期間中に行う「夏休みボランティア体験」は、みのかも市民活動サポートセンターと社会福祉協議会が共同でボランティア行事保険に加入します。



## ～東日本大震災から1年～

2011年3月11日地震・津波・原子力発電所事故・風評被害と複合かつ甚大な被害をもたらした東日本大震災。私たち一人ひとりが被災地の皆さんのために何ができるかを考え、行動した1年でした。



「ちょこっとボランティア チョコレート」

「チョコボ」は一口サイズのクランチチョコレートです。

パッケージの色によって、支援先・支援の内容がちがいます。

黄色・・・大槌町の復興支援

桃色・・・南三陸町の復興支援

青色・・・福島の子どもの「保養活動」の支援

販売所は 金山印刷所(株) (蜂屋町上蜂屋309-5)

お問い合わせ

KIプロジェクト TEL080-3615-6500

## 掲示板

### ミナモといっしょに花を植えよう

「みのかも花づくりの会」では、国体に向けてまちを花でかざりたいと思います。岐阜清流国体ミナモ運動に協力し、みんなで花を植えましょう。

○とき…6月23日(土)

午前8:30集合(雨天順延)

○ところ…新太田橋北側(国道248号線)

○持ち物…お茶、タオル、帽子、スコップ(有る人)

○締め切り…6月20日(水)

※保険をかけますので事前に参加申し込みをしてください。  
※この活動は「ぎふ・ロード・プレイヤー」事業の一環です。

#### お問い合わせ・申し込み

みのかも市民活動サポートセンター  
TEL・FAX 0574-28-1979

### 第24回NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

♪支援対象

- ・支援金部門(全国)
- ・リサイクルパソコン部門(全国)
- ・東日本大震災被災地支援金部門  
地域に根ざした福祉活動を展開しているグループ、法人格を持っている団体は対象外。NPO法人は対象。

♪締め切り

平成24年5月31日(木)必着 郵送のみ

#### お問い合わせ

NHK厚生文化事業団「わかば基金」係  
TEL 03-3476-5955  
URL:<http://www.npwo.or.jp/info/2012/24wakaba/html>

### NPO法人基礎講座

(中濃会場)

●とき…6月6日(水)

午後1時30分～3時30分

●ところ…可茂総合庁舎5階大会議室

(TEL0574-25-3111)

●内容…・NPO法手続

・事業報告書作成関係

・認定NPO関係

※設立・運営相談会

午後3時30分～4時30分

#### お問い合わせ・申し込み

岐阜県環境生活政策課NPO・宗教法人係  
TEL 058-272-1111

(内線2304・2387)

FAX 058-278-2605

Email o11260@pref.gifu.lg.jp

### ～ボランティアで感じる本当の自分～ 異文化交流型ボランティアスタッフ募集

さまざまな文化を持つ人々が、お互いを助け合い、尊重し自分らしく幸せに生きられる地域づくりをめざしています。

◆内容:

イベント・交流型ボランティア(コミュニケーション系)

事務局運営型ボランティア(奥方系)

起業家支援型ボランティア(コンサル系)

マーケティング型ボランティア(SNS型)

ビジネス型ボランティア(IT系)

◆説明会

5月12日(土)・5月26日(土) 共に午後2時から

#### お問い合わせ・申し込み

NPO法人ブラジル友の会(担当:後藤)

TEL 0574-25-9450

FAX 0574-49-9825

Email [jimukyoku@braziltomonokai.com](mailto:jimukyoku@braziltomonokai.com)

### 平成24年度ニッセイ財団高齢社会助成

「共に生きる地域コミュニティづくり」

●助成対象

I 実践的研究助成

- ①高齢社会における地域福祉・まちづくりに関する実践的研究
  - ②高齢者の自立・自己表現・社会参加等に関する実践的研究
  - ③認知症高齢者の予防からケアまでにに関する実践的研究
  - ④東日本大震災被災地を研究対象フィールドとする上記①から③のいずれかに該当する実践的研究
- ・締め切り:平成24年6月15日(金)

II 先駆的事業助成

- ①高齢社会における地域福祉・まちづくりを目指す地域を基盤とした先駆的事業
  - ②高齢者の自立・自己実現・社会参加を推進する地域社会システムづくりの先駆的事業
  - ③認知症高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業
- ・締め切り:平成24年5月31日(木)

#### お問い合わせ

日本生命財団高齢社会助成事務局

TEL 06-6204-4013

FAX 06-6204-0120

URL: <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

### 新しく登録した仲間を紹介します

(敬称略)

団体

◆スクエアステップ1. 2. 3. 4…スクエアステップ

登録は  
89団体  
と  
個人71名  
です



## 登録団体紹介

# No.52

ボランティア活動の内容、なかまのこと、喜びや悩み、皆さんに伝えたいことなど、登録者の声のページです。

## ボランティアが「善意の押し付けや自己満足になってはいないだろうか」と…

NTT美濃加茂OB会 フレンドリー

代表 貝谷慶三

私達は、発足当初（平成12年）は同じ会社のOB・OGが集まって、若い頃や退職後に社交ダンスを経験した人が中心になって結成されました。

親睦と健康の維持を目的に太田公民館を利用してレッスンを始めました。本来、社交ダンスは、頭も使い体も柔軟に動かすという点で、健康的で大変良いのですが、男女共に成人病や骨の衰えから、続けることが不可能になってしまった人も多くいました。

社交ダンスを楽しむ人は、どこのグループでも男女の比率が大体1：2とか1：3位で、私達も同じようなことでしたから、男性に限っては他の企業等を退職された方々にも参加して頂いており、それは今でも続いている現状です。

こうした中で、まだまだ未熟でしたが、市内の老人施設等を訪問するようになり、その後平成18年から「みのかも市民活動サポートセンター」へ登録して、施設から直接要請があったり、サポートセンターからの要請があったりして、年間に五ヶ所ほど訪問しています。

フォーメーションでダンスを披露した後、少しでも立ったり歩いたり出来る方、車椅子でも踊ってみたいという意思表示のある方に手を添えて、ブルースを踊って頂く時間を設け、ほんの一時ですが入所者の方々に楽しんで頂いています。しかし、女性のドレスやファッション、そしてダンスで揺れる衣装などにより、目から耳から刺激を感じ取って頂いているのか、本当に喜んで頂いているのかは、私達には正直なところ分かりません。

訪問先によって反応は様々ですが、見ている方々が拍手して下さったり、何らかの反応があったときは「訪問してよかったです」と満たされた気持ちになります。

